

ふれあい交流事業



独居高齢者へプレゼント

3年以上も続くコロナ禍の中で、地域のふれあい活動の一環として、今年も「80歳以上のお一人暮らしの方」へささやかなプレゼントを差し上げました。毎年町内会へお願いしている名簿の確認をし、提出を頂いた町内会のみとなりましたが、マスク・使い捨てカイロ・ゴミ袋にお手紙とパンフレットをセットし、町内会の会長さんやボランティアさんを通じ手渡していただきました。

わざわざ福まちへお礼のお電話を下された方もいて、喜んで頂けたようです。

身近に見守って下さる方・相談できる方が居ることは心強いですね。

来年度も、ぜひ継続したい事業です。

相談事業



- ❁ 困っていることはありませんか？
- ❁ ひとりで悩んでいませんか？



高齢者や障がいのある方、子育て中の方、地域で孤立しないで下さい。

福まちは「見守り活動」や「サロン・イベント交流事業」を通して、住民同士の支え合い・つながりを作る活動を行なっています。

ご相談下さい。日常の心配事や身近な困り事を電話や来所にてお受けしています。関係機関と連携し一緒に支援を考えます。相談者のプライバシーは守られますので安心してご相談下さい。

(開所日時や電話番号は裏面下記に記載)



サロン運営者との情報交換会

9月28日(水)

月寒公民館

月寒地区で活動している「ふれあいいきいきサロン」9サロンのうち、6サロンの代表の方々にお集まり頂き“コロナ禍での活動状況・これからの展望”など、区社協・包括支援センター・介護予防センター・生活支援の方々と交え情報交換を行ないました。コロナ禍でも例年通り開催しているサロン2カ所・昨年度から再開したところ1カ所・休止中3カ所と様々ですが、これまで培ってきた人と人との繋がりを絶やさない様、「工夫を凝らして活動を継続して行きたい」という意欲にあふれた皆様の思いを強く感じました。区社協へ！

研修会

11月11日(金)

月寒公民館

今年もウイズコロナの中、研修会を開催することが出来ました。

今回は豊平区社会福祉協議会 事務局次長 小野寺 敦 氏による

「地域見守りサポーター養成研修」の活動ポイントについて、お話を頂きました。

見守りサポーター活動のポイントは“ついで”

- 日常生活の延長上での目配り・気配り
- 何気なく気にかける

【灯りはついているかな？郵便ポストに新聞

【福祉除雪開始】(除雪期間12月1日～3月25日迄)

戸建て住宅に住んでいる高齢者・障がい者の方が、冬期間安心して生活できるよう、市の道路除雪が行なわれた日、道路に面した出入り口部分と玄関先までの通路(敷地内)に堆積した雪を「地域協力員」が除雪する事業です。

昨年度の大雪の事も影響し、今年除雪を希望された方はいつもより多くスタートしました。

次年度「地域協力員」にご協力頂ける方は事前に登録が必要です。8月お盆明けに募集パンフレットが町内回覧で、また、広報紙「さっぽろ」にも掲載されます。除雪を希望される高齢者・障がい者の方も事前登録が必要ですので、豊平区社会福祉協議会にお問い合わせ下さい。

いい汗かいて地域に喜ばれましょう!!



協力：札幌大学 地域共創学群 地域創生専攻

<月寒地区福祉のまち推進センター> ☎・FAX 857-2370

月寒中央通7丁目4-2 102号室

(事務所開設日 毎週 火・木 10:00~15:00 祝祭日、お盆、年末年始休み有り)

ホームページ web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/